もっと現場を知る!職員短期派遣研修報告書

所属名	東部県民センター	氏名	清水万由美
派 遣 先	却且八足紋		
団体名	朝日公民館		

① 研修日程

7月28日(火)フリースペース(そうめん作り)

8月20日(木)朝日夏祭り準備

8月21日(金)朝日夏祭り準備

8月22日(土)朝日夏祭り

9月14日(月)少年少女グランドゴルフ地区大会

10月23日(金)文化祭準備

10月24日(土)文化祭

10月25日(日)文化祭

② 研修の内容

○フリースペース(そうめん作り) 会場設営、素麺作り、素麺流し、片付け

○朝日夏祭り

会場(松江第3中学校校庭)設営、運営補助、片付け

〇少年少女グランドゴルフ地区大会 会場(中央小学校)設営、運営補助、片付け

○文化祭

会場設営、運営補助(主にたこやきの屋台)、片付け(文化祭の概要は、別添のとおり)

③ 研修の感想

【研修の全般的な感想】

地域の行事に参加することができ、みなさんに親切にしていただき、とても有意義な楽しい経験となりました。

地域の行事の主体となるのは住民の皆さんであり、公民館がすべてを行うのではなく、「支援する」というスタンスは、そのさじ加減が難しいと感じました。

【研修前後における意識の変化】

公民館の役割を再認識しました。以前は、単純に集会所なのではないか?という疑問や、カルチャースクールとの違いが明確ではありませんでした。

研修を通じて、公民館は、地域の人々が、集い、学び、ネットワークを作るための場所であり、 地域コミュニティ作りの重要な役割があると気づきました。

公民館が設置されたのは戦後間もなくであり、その後社会は大きく変化していますが、東日本大震災後、また少し流れが変わっているように感じています。

1つは、今までのままでは立ち行かないのではないかと、世界観、価値観が揺らぎ、これから

継続可能な社会をめざすための新しい方向を模索する人々が現れていることです。 また、2つ目は、つながりや絆の大切さに気づいた若い世代が多いように感じることです。 このような変化の時期である今が、公民館の役割の重要性を再評価する時期であり、今後 さらに公民館の重要性が広がる可能性があると感じました。

④ その他特記事項

研修内容は、派遣先と研修職員が直接調整することとなっていますが、事前に人事課から派遣先に対して、心構えや県職員に学んでほしいことなどを、講義していただく時間をとっていただくよう、お願いしていただけるとより研修がスムーズかと思いました。

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)報告書は、平成28年1月31日までに人事課あてにメールで提出してください。